



学校だより  
かけ橋  
パート V  
横須賀市立汐入小学校 校長室

2015. 11. 19  
No. 14

元気でやりぬく子  
すすんで学ぶ子  
思いやりのある子

## 汐入駅に横断幕

すでに、ご覧になっている方も多いと思いますが、汐入駅に横須賀製鉄所創立150周年を記念した横断幕が貼りだされています。

6月のお祭りのころから、町内の方からお話を聞き、実現したらとてもよい記念になるとワクワクした気持ちになったのを覚えています。

その後、汐入連合町内会の方々のご尽力により、7月14日（火）に準備委員会が開かれました。そこには、連合町内会、市役所、緑ヶ丘高校、汐入小学校の関係者が集まり、どのような物ができるか検討しました。当初は、壁画を描く案があったのですが、製作に時間と手間がかかりすぎることから断念しました。



汐入小では、全校の子どもたちが、横須賀に関係するイラストを描きました。その中から10点が選ばれて、横断幕に載せられています。150年前の過去と現代を生きる子どもたちの思いが融合しているように感じませんか？

11月10日（火）に、完成した横断幕が貼りだされました。今後、12月中旬まで貼りだされて、その後、汐入小学校で保管する予定です。

# いじめが多いほど良い学校！？

ある研修でこんなことを聞きました。何だか変な感じですが。

実は、「いじめの発見した件数が多いほど、いじめに対して、きめ細かく見ていて、早期に対応するので良い学校と言えるのではないか」ということらしいのです。そう言われると、わかる気がします。

先日の朝会で、子どもたちに、「名古屋」「中1男子」「地下鉄」の3つの言葉から、思いうかぶことがあるか聞きました。地下鉄に転落して亡くなった事故のことだと気が付いた子が、何人もいました。関心の高さを感じました。

子どもたちとは、2つのことを約束しました。「絶対に、自ら命を絶つようなことはしないこと」「何か困ったことがあったら、近くの大人に相談すること」



さらに、「幸せなことは、他の人に話すと2倍になる。辛いことは、他の人に話すと半分になる。」といった話もしました。どのくらいの子どもに伝わったか分かりませんが、子どもたちに分かってほしいという強い気持ちで話しました。みんな、いつになく真剣に聞いていました。

子どものいじめは、なかなか見えにくいものです。当然ですが、学校では、絶対に見逃さないように様々な手立てを取っています。しかし、限りがあります。家庭や地域の大人が、常に子どもたちの様子に気を配り、些細な異変を見逃さないように、ご協力ください。

そして、何らかの異変に気がいたら、学校に連絡していただくと幸いです。学校、家庭、地域が連携して、かわいそうな事件を絶対に起こさないようにしていきたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。